

やまと



〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100

議会だより

第69号

平成31年4月発行

編集：議会広報委員会

発行：大和村議会

☎ 0997-57-2216(直)

FAX 0997-57-2967



桜満開の中ウォーキング大会をそれぞれのペースで楽しむ参加者のみなさん

今回で17回目を迎えたまほろば大和ウォーキング大会も、大会史上最多の979名の参加者があり、例年にも増して大盛況の大会となりました。少し肌寒い天気ではありましたが、参加者のみなさんは、満開のヒカンザクラを眺めながら、それぞれのペースで歩かれていました。また、ウォーキングはもちろんのこと、おいしい豚汁やおにぎりもいただき、福元だいこんや魚などの農林水産物を買求めたり、健康相談コーナーを活用したりと、終始大会を満喫していました。イベント最後には大抽選会もあり、大会は盛り上がりを見せていました。

主 要 内 容

一般質問（2人）	2～4
「議会と語る会」通信	4～5
大和村で南部町村議会議員大会を開催!!	5
第4回定例会	6～7
議会の動き・編集後記	8

第4回 定例会 一般質問

平成30年第4回定例会(12月)において、2名の議員が※一般質問を行い、平成31年度予算編成の基本姿勢について。湯湾釜分校の利用について等について伺いました。質問及び答弁要旨については別記のとおりです。

※一般質問とは、議員が村の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質すこと。本村議会の一般質問は、一人持ち時間60分です。

(12月14日 本会議)

2名の議員が村政を問う!!

平成31年度予算編成の基本姿勢について

31年度は平成が終わる、新しい元号が始まるが、31年度予算編成にあたり、本村の重要(目玉)課題はどのようなものか。

(答弁) 課題としては、

人口減少対策として、移住や定住への取り組みを強化し、定住住宅の改修等を促進し、住居の確保に取り組みます。また、目玉としては、奨学金返



奥田 忠 廣 議員

還助成制度の構築や、企業誘致への取り組みを充実させ、Uターン者の確保や働く場所の提供を行い、人口減少対策として考えている。

平成31年10月に消費税が10%となるが、村民負担軽減対策は考えられないか。

(答弁) 住民への税率に

ついての周知徹底を図るとともに、今後の国の動向に注視しながら、住民の不満が出ないような対

策を考えていきたい。

大金久防災会館建設損害賠償請求裁判について

平成30年10月11日に棄却判決であり、2週間の期限内に控訴判決が確定したが、裁判の結果を受け反省するのはないのか。

(答弁) 議会への報告が

遅れたが、これからはこのようなことがないように、細心の注意を払いながら適正な業務執行に努めていきたい。

今後の請負契約締結については、見直すところがあるのではないかと。

(答弁) 業務の執行について、これまで以上に緊張感を持って適正な業務に取り組んでいきたい。



大金久防災会館裁判の説明責任は？

上水道水源地の管理について



蔵 正 議員

村民の命の水の管理に
対して、適正に管理さ
れている事が証明でき
るような管理体制が施
されているか。

(答弁) 水道法に基づき、
水道水水質検査計画を策
定し、点検業務を行っ
ている。また、毎月の定期
点検として、各種管理機
器の動作確認やろ過砂の
洗浄や沈殿池の清掃を行
い、施設管理に係る業務
については、県の指導監
査を受け、指摘された指
導事項があった場合は、

直ちに改善するよう努め
ている。

費用対効果の観点から、
管理道の整備は控えて
いるとの事であるが、
思勝貯水池の管理道に
ついては、急傾斜を毎
日上り下りし、週1ペ
ースで20ℓの塩素水を
担いで上っている。肝
心な管理作業に精力的
に取り組んでもらうた
めにも、作業員のスト
レス解消を図り、円滑
な作業環境を整備する
必要があるのではない
か。

(答弁) 今後労務作業内

容の見直しを行い、作業
員の精神的・肉体的スト
レスの軽減を図るとも
に、新年度予算において、
モノラックの整備ができ
るよう地権者との交渉や、
整備に向けた取り組みを
図っていききたい。

大和川の堆積土砂 撤去と長溝地区の 水害解消策について

大和川については、県
の管理下にあり、毎年
の予算に応じて堆積土
砂の撤去が行われてい
るが、すぐ上流にはす
でに大量の土砂が堆積
しており、抜本的な改
善になっていない。ま
た、近隣の長溝地区の
農家は、毎年といって
よいほど畑が水没し被
害を被っている。農家
の損害解消を最優先に
大和川の堆積土砂の問
題について、抜本的な
改善を図っていくべき
ではないか。

(答弁) 現在、上流部に
相当な土砂が堆積してい
るが、予算の関係もあり
毎年土砂除去が行えてい
ない状況である。これま
での人家地域の寄州除去
工事に併せて、上流部に
堆積している土砂も撤去
できるよう、県へ予算増
額の要望も強く行ってい
きたい。



現在休校となっている湯湾釜分校の有効活用は？

湯湾釜分校の利用 について

子育て世代の保護者の
子ども保育に対する要
望は多種多様なものが
あるが、現状の環境で
は解決できないことが
多い。湯湾釜分校を大
和保育所として利用し、
大和保育所を放課後児
童クラブで利用するこ
とで、現状の課題を少

少しでも改善できるのではないか。

(答弁) 施設や場所等も含め、あらゆる角度から検討がなされる必要があると認識している。今後、保育の現状や保育に対する保護者等の要望も踏まえた上で、費用の確保や保育のあり方についても検討していく必要があると考えている。

大金久防災会館建設損害賠償請求裁判について

判決の結果について、広報誌に掲載するなど、村民に分かりやすく説明する必要があるのではないか。

(答弁) この件に関して、住民への説明責任があるので、何らかの形で住民へ周知していかなければならないと考える。

「議会と語る会」通信

平成30年度におきまして、5月から10月までに、今里集落・志戸勘集落地区から名音集落・戸円集落・津名久集落・国直集落の6集落において議会報告会を行ってきました。今回は、10月31日から平成31年1月31日までに開催しました、湯湾釜集落、思勝集落、大金久集落、大棚集落、大和浜集落の議会報告会について掲載いたします。

「議会と語る会」について
※各集落からたくさんの方の要望や意見をいただきありがとうございます。こちらには報告会で出ました要望等を一部抜粋して掲載いたしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

●湯湾釜集落

とき

平成30年10月31日(水)

ところ 湯湾釜公民館

参加者 13名

○主な意見・要望

①西郷どんブームで宮古崎への来訪者が、多くなっているが、名瀬方面から来る車が駐車場へ右折する際危険であるので、駐車場の整備については、車の流れを考えて整備してもらいたい。

②レンタカーがとても多いが、お金を落としてもらうために、土産の購入や食事をとることができる施設が必要である。

③湯湾釜からの村道(林道)の路面損壊が激しいので、補修をしてもらいたい。

●思勝集落

とき

平成31年11月16日(火)

ところ 思勝公民館

参加者 8名

○主な意見・要望

①農業用水として、大和ダムの水を活用できないか。

②集落内また、大和小中学校前の村道の路面が悪く、高齢者の歩行時にとっても危険である。

③開饒神社周辺にトイレ整備をしてもらいたい。

●大金久集落

とき

平成30年11月19日(月)

ところ 大金久公民館

参加者 6名

○主な意見・要望

①空き家改修事業の住宅の選択はどうしているのか。

②まほろば保育園の裏の崖が崩れており、大変危険なので、対策できないか。

③集落内の側溝が流入した土砂により詰まっているので、土砂除去の対策をしてもらいたい。

●大棚集落

とき

平成31年1月16日(水)

ところ 大棚公民館

参加者 15名

○主な意見・要望

①地域おこし協力隊はなぜ契約途中でやめたのか。

②大棚小学校が再来年には2学年で児童が0名になり、複式の2学級になる。今里小学校も来年から同じ状況になると聞いている。児童生徒確保のため、子育て世帯住宅の確保を推進してもらいたい。

③豪雨土砂災害の際の避難計画が村と県では全く違った。村の防災マップが古く、村は、平成30年度に見直すということだが、どのようなになったのか。

●大和浜集落

とき

平成31年1月31日(木)

ところ 大和浜公民館

参加者 18名

○主な意見・要望

①大和浜三田地区付近の農道の側溝が土砂で詰まっているので、除去してもらいたい。

②避難所の整備について、集落と村当局と協議する場が必要ではないのか。議会としても、具体的な対策を協議し、提案してもらいたい。

③大金久防災会館の裁判について、棄却になったが、裁判の経緯や村の総支出額など、村民に対し、丁寧な説明を必ずしてもらいたい。



瀬戸内町で南部町村議会議員大会！

2月12日に瀬戸内町きゅら島交流館において、南部議員大会が開催されました。昭和57年から始まった大会は、今回で37回目を迎えました。大会には3町村の議会議員や、町村長、金子万寿夫衆議院議員、禧久伸一郎県議会議員ほか来賓者が参加し行われました。

大和村、宇検村、瀬戸内町の3町村が今まで以上に一丸となり、協力し合い、「世界自然遺産登録や雇用の場の創出、人材の育成、定住の促進・豊かな自然を活かした交流人口の拡大など実効性の伴う施策の展開を図り、人と自然が共生する癒しと魅力ある地域づくりを推進する」などの宣言を誓いました。

大会終了後、瀬戸内町学芸員のかなえ 丈太郎氏により「近代遺跡を活かした郷土教育」と題し、講演会が開催されました。講演会の中で鼎氏は、地元古仁屋高校の生徒達と一緒に現地研修を行い、郷土教育を通して地元の良さについても生徒達に教えていました。「それぞれ持っている田舎の良さを子ども達にもっと知ってほしい」「若い世代がもっと地元に誇りを持ってほしい」そう論じているような講演会でした。



宣言文を朗読する勝山議長



提出議題を朗読する重信委員長

3町村（大和村・宇検村・瀬戸内町）提出議題決議！！

○大和村議会提出議題

主要地方道名瀬瀬戸内線の大金久～戸円間トンネルの早期実現を期する

○瀬戸内町議会提出議題

国道58号線（奄美市住用町役勝～網野子トンネル起点間、勝浦～阿木名間）の改良促進を期する

○宇検村議会提出議題

主要地方道名瀬瀬戸内線（名柄～久慈間）トンネルの早期実現を期する

以上、決議する。

平成31年2月12日

第37回大島本島南部町村議会議員大会

第4回定例会

平成30年第4回（12月）定例会が12月11日～14日（4日間）まで開かれ、一般会計及び各特別会計の補正予算（専決処分含）をはじめ、条例改正・制定や議員提出による発議などの議案が審議され、すべての議案が可決されました。

可決された議案は、次のとおりです。

予 算

●平成30年度 一般会計
補正予算（第4号）の専
決処分承認

補正額
7621万円 増額

予算総額
29億1354万4千円

（補正内容）台風24号に
よる被害の対応に対する
補正予算です。

（歳 入）

○県補助金（災害等廃棄
物処理事業）

125万円増

○繰入金（財政調整基金）

5800万円増

（歳 出）

○総務管理費（住宅改修）

1000万円増

○清掃費（衛生センター
復旧工事）

3000万円増

○災害復旧費（村道等防
災復旧）

1695万6千円増

●平成30年度 簡易水道
事業特別会計補正予算
（第3号）の専決処分承
認

補正額
240万円 増額

予算総額
8158万9千円

台風24号による浄水施
設修繕及び水源地への土
砂の流入被害対応による
補正予算です。

●平成30年度 大和診療
所特別会計補正予算（第
2号）の専決処分承認

補正額

45万円 増額

予算総額

8874万8千円

診療収入の増額及び台
風災害によりエアコン室
外機修繕のための補正予
算です。

●平成30年度 一般会計
補正予算（第5号）

補正額

8526万2千円 増額

予算総額

29億9880万6千円

（補正内容）歳入におい
ては、河川等災害復旧事
業、学校空調設備設置事
業や財政調整基金繰入金
などが増額され、歳出に
おいては、人事院勧告に
よる人件費や水産加工施
設の建設及び災害復旧費
などが増額されました。
主な補正は次のとおり
となっています。

（歳 入）

○国庫負担金（災害復旧
費）

3000万円増

○国庫補助金（小・中学
校冷房設備費）

435万円増

○財政調整基金繰入金

2000万円増

○村債

2800万円増

（歳 出）

○総務管理費（水産加工

施設建設）

1100万円増

○水産業費（今里漁港整
備）

7060万円増

○港湾費（港湾施設修繕）

237万5千円増

○教育費（小学校冷房設
備設置）

1140万円増

○教育費（中学校冷房設
備設置）

310万円増

○災害復旧費（村道災害
復旧）

4380万3千円増

●平成30年度 簡易水道
事業特別会計補正予算
（第4号）

補正額

120万円 増額

予算総額

8278万9千円

（補正内容）歳入におい
ては、一般会計からの繰
入金の増額。歳出におい
ては人件費が増額されま
した。

●平成30年度 国民健康
保険特別会計補正予算
(第2号補正)

補正額

3万6千円 増額

予算総額

2億5771万9千円

(補正内容) 歳入におい
ては、県補助金の増額、
歳出においては、人勧に
よる人件費などが増額さ
れました。

●平成30年度 大和診療
所特別会計補正予算(第
3号補正)

補正額

91万円 増額

予算総額

8965万8千円

(補正内容) 歳入におい
ては、小児科診療におけ
る予防接種料の増額、歳
出においては、人件費及
び臨床検査手数料などを
増額しました。

●平成30年度 介護保険
別会計補正予算(第1号
補正)

補正額

2277万2千円 増額

予算総額

2億8678万9千円

(補正内容) 歳入におい
ては、介護給付費の国・
県負担金の増、支払基金
交付金や繰入金が増額さ
れ、歳出においては、一
般管理費や介護予防サー
ビス給付費等(居宅介護
短期入所や)が増額され
ました。

●平成30年度 集落排水
事業特別会計補正予算
(第3号補正)

補正額

118万3千円 増額

予算総額

3億373万5千円

(補正内容) 歳入におい
ては、繰越額の確定によ
る増額。歳出においては、

西部地区処理施設内の機
械設備修繕費として増額
されました。

●平成30年度 大和の園
特別会計補正予算(第2
号補正)

補正額

239万5千円 減額

予算総額

1億6188万9千円

(補正内容) 歳入におい
ては、前年度からの繰越
金の増額及び財政調整基
金の減額され、歳出にお
いては、退職者に人件費
の減額や基金積立金が増
額されました。

●平成30年度 後期高齢
者医療特別会計補正予算
(第1号補正)

補正額

22万7千円 増額

予算総額

2978万8千円

(補正内容) 歳入におい

ては一般会計からの繰入
金の増額、歳出において
は、人勧による人件費及
び納付金が増額されまし
た。

条 例

●大和村長等の給与等に
関する条例の一部改正

(改正内容)

今回の改正内容は、人
事院勧告により特別職の
期末手当の支給率を引き
上げようとするものです。

●大和村職員の給与に関
する条例の一部改正

(改正内容)

今回の改正内容は、人
事院勧告により給料表の
水準の引き上げ、勤勉手
当の支給率の改定を行う
ものです。

そ の 他

●大和村議会会議規則の
一部改正

議会を傍聴しましょう

議会の定例会は年4回(3月、6月、9月、12月)
行われます。 お問い合わせ先 ☎57-2216(直通)



【11月】

- 2日 全員協議会（議員控室・議員）
3日 海外在住者奄美出身者との交流会（鹿児島市・議長）
4日 鹿児島奄美会創立100周年記念式典及び祝賀会（鹿児島市・議長）
6日 議会と語る会（思勝・議員）
7日 大島本島南部議会役員会（宇検村・議長・副議長）
14日 各種協議会（与論町・議長）
16日 一部事務組合議会（奄美市・衛生組合・介護・農業共済・消防）
17日 第17回大島地区生涯学習推進大会・第20回広域文化祭

（村体育館・議員）

- 19日 議会と語る会（大金久・議員）
21日 全員協議会（議員控室・議員）
大和村合同金婚式（防災センター・議員）
22日 村制施行110周年記念式典・祝賀会（村体育館・議員）
29日 議会運営委員会（議員控室・運営委員）

【12月】

- 11日 第4回大和村議会定例会（開会）
14日 定例会最終本会議（一般質問・閉会）
26日 大島本島南部振興協議会要望活動（鹿児島市・議長）

編集後記

先日1月27日（日）に、これまでで最高の979名の参加者のもと、第17回まほろば大和ウォーキング大会が開催されました。少々肌寒い天候の中ではありますが、参加者はウォーキングはもちろんのことですが、豚汁やおにぎりをいただいたり、野菜や魚を買ったり、健康相談を利用したり、大抽選会に一喜一憂したりと、それぞれのウォーキング大会を楽しんでおられました。一年に一度のこの大会に、たくさんの皆様がフォレストポリスを訪れ、喜んで帰られる姿を見ますと、幸せにやり、改めて大和村を誇らしく思います。

さて、先日の南部議員大会で、瀬戸内町学芸員の鼎丈太郎氏から「郷土

教育を通して子ども達、若い世代に地元を感じさせ愛させること」について学んできました。地元には、まだまだ気づいていない素晴らしい宝（ひと・もの・ところ）が眠っていることも教えられましたし、私たちが、子ども達に大和村の素晴らしさや素敵さをもっと教え、地元愛を育てていかなければならぬということも感じさせられました。

これからは、村民ひとりひとりの地元への思いや大和村への思いが大きくなっていくことにより、地域の活性化引いては大和村の活性化に繋がっていくものだと感じました。

広報委員長 民 文忠
広報委員 重信安男
" 宮田 到
" 池田幸一